

平成 23 年度第 1 回帯広市産業振興会議 議事録要旨

平成 23 年 9 月 15 日（木） 18 : 00 ~ 19 : 40

市庁舎 10 階 第 2 会議室

1. 開会・開会挨拶

2. 委員紹介

3. 講話 元帯広市中小企業振興協議会会長 渡辺 純夫 様 テーマ 「帯広市中小企業振興条例制定の経過と地域振興策」

4. 議事

(1) 帯広市産業振興会議について

○事務局から、以下のような説明があり、その後、質疑があった。

- ・資料 4 に基づき、第 1 期産業振興会議の検討内容、小委員会の内容、第 2 期の役割のイメージについての説明
- ・事務局で産業振興ビジョンに掲げる 50 の事業について資料 6 のようなシートを作成し、委員の方々にはこのシートに基づき、ビジョン事業に関する議論の展開や、プレーヤーの見える施策の提案、平成 25 年度に改定を予定している産業振興ビジョンの見直しに向けた提言などを願いたい。
- ・提案については、可能なものは予算や事業の手法等に反映していき、中小企業者の声を取り込んだ中小企業振興施策につなげていきたいと考えている。
- ・資料 7 に基づき、産業振興会議における検討の視点についての説明。

(委員)

来年度の施策の議論の中で、予算に関する議論が出てくると思うが、時期的に反映されることになるか。

(事務局)

平成 24 年度の予算については、スケジュール的に困難なものもあるが、提言の中で事業の手法等で反映させていけるものは反映していきたい。平成 25 年度以降は反映されていくものもでてくると考えている。

(委員)

前回の産業振興会議ではロードマップの内容を中心に進捗管理を行っていたが、今回もそのように行うと考えていてよろしいか。

(事務局)

前回は、ロードマップに着手済み、着手予定、未着手という表示をしていたが、個々の

事業の中身や課題が見えづらいという指摘があったので、それぞれの事業を切り出して中身の検討をしていただくということを考えている。これまでのビジョンの進捗管理というやり方とは切り口を変えて行っていきたいと考えている。

(2) 役員の互選

○事務局から、役員の互選について発議がなされ、別添資料のとおり、役員、相談役、オブザーバーについての提案があり、了承された。

○新会長に就任した仙北谷委員から挨拶があった。

(3) 議題

○事務局から、資料5に基づき、今年度及び次年度の開催スケジュール案について説明があった。

(委員)

総合計画の時にもこういったものを議論したことがあるが、議論の結果、ビジョンへとつながっていくのか。議会議論を経ると内容が替わったりするのか。

(事務局)

この会議で議論をした結果を、さらに議会で議論をするということはない。